

介護福祉士に特化した第三者評価シート

養成校名：

基準	基本的な観点	観点のチェック項目	参照資料
基準1 教育理念	①理念・目的育成人材像は定められていますか		
	②育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合していますか		
	③理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいますか		
	④社会にニーズ等を踏まえた将来構想を抱いていますか		
	①理念に沿った運営方針を定めていますか		
基準2 学校運営	②理念等を達成するための事業計画を定めていますか		
	③人事・給与に関する制度を整備していますか		
	④意思決定システムを整備していますか		
	⑤情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っていますか		
	①【必須】養成校の卒業時到達目標に沿った知識・技術の修得ができ、学修成果を確認できる体制をどのようにつけていますか	・ディプロマポリシーが示されている ・ディプロマポリシーが、教員・学生ともに周知されている	介護教の教育方法の手引き シラバス
基準3 介護福祉士の職業能力の発揮・伸長（教育の質保証・向上・学修成果） 【①必須 他から2項目選択】			

	<p>②養成校の卒業時到達目標を達成するためにどのようなカリキュラムを作り、それをどのようなように授業展開していますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラムポリシーが示されている</li> <li>・カリキュラムポリシーが、教員・学生ともに周知されている</li> <li>・カリキュラムマップにより、科目・授業の位置づけが明確にされている</li> <li>・授業に対するプロセス評価・アウトカム評価を行い、カリキュラムの見直し等に活かされている</li> </ul>	
	<p>③さまざまな対象者に応じた個別的なコミュニケーションの方法を修得させるために、どのような授業を展開していますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ばかりではなく、利用者家族、職員または他職種の言葉も傾聴し、受容の姿勢で、共感的理解等ができるような指導がなされている</li> </ul>	
	<p>④ターミナルケアに必要な知識・技術を習得させるために、どのような授業を展開していますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キューブラー・ロスによる「死の受容」の5段階等、利用者の理解を前提とした授業が行われている</li> <li>・信仰、信心、宗教の自由と、精神的な安寧に配慮した授業内容となっている</li> <li>・全人的ケアの必要性を伝えている</li> <li>・ターミナルケアの終結に関連してエンゼルケア、グリーフケアにも言及している</li> </ul>	
	<p>⑤医療的ケアに関する専門的な知識・技術を習得させるために、どのような授業を展開していますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師法、医療法の規定に言及し、医行為について説明している</li> <li>・医療職との連携についで、具体的な事例を示している</li> <li>・(ターミナルケアにおける)身体の変化に応じたケア、心に寄り添ったケアの教育が行われている</li> </ul>	
	<p>⑥介護福祉士の職業能力の発揮・伸長(教育の質保証・向上・学修成果)のために特色ある独自の取り組みとして、どのようなことを行っていますか</p>		

<p>基準4 介護福祉士として特 に求められている認 知症の種別・特性等 に応じたスキル教育 【①必須 他から2項 目選択】</p>	<p>①【必須】認知症の基礎的・基本的知識を修得させるために、どのような教育を行っていますか</p> <p>②認知症の特性等を踏まえたコミュニケーションの方法を修得させるために、どのような教育を行っていますか</p> <p>③認知症の特性等を理解して、「生活支援技術」と関連させてその人らしく生活するためのサポートの方法をどのように教育していますか</p> <p>④認知症の種別・特性を理解させるために、どのような実習演習教育を行っていますか</p> <p>⑤個別の心身状況に沿った介護を行うために、「生活支援技術」や「介護過程」等の専門科目において、どのようなアプローチ方法を教育していますか</p> <p>⑥介護福祉士として特に求められている認知症の種別・特性等に応じたスキル教育のために、特色ある独自の取り組みとして、どのようなことを行っていますか</p>	<p>・認知症について医学的・心理的・社会的等、多角的な理解ができるような教育が行われている</p> <p>・認知症の状況の如何によらず、すべての人が尊厳ある存在であることを伝えている</p> <p>・個々の状況や、個人の特性に応じたコミュニケーション技術を教授している</p> <p>・認知症への専門的な対応の手法（パーソンドセンタードケア、回想法、リアリティ・オリエンテーション、バリデーション、ユマニチュード等）を教授している</p> <p>・認知症の方に対して実施に役立つような演習を取り入れている</p> <p>・認知症の方に対して実践的な対応するためのロールプレイ等を演習に取り入れている</p> <p>・介護行為の前提としてのインフォームドコンセント(利用者に説明して同意を得ること)の必要性について言及している</p> <p>・「自己決定」と専門職の判断の関係について、考えさせる授業を行っている</p> <p>・「その人らしい生活」、「生活の継続性」を理解させる授業内容である</p>	<p>シラバス 授業計画</p>
--	---	---	----------------------

<p>基準5 介護福祉士養成校 の教員の資質向上 【①必須 目選択】</p>	<p>①【必須】教員の研修計画をどのように作成し 推進していますか</p> <p>②介護福祉士養成施設協会の研修会、関連学会、 職能団体の研修会等へ参加しやすくするために、 どのような体制をとっていますか</p> <p>③地域において開催される行政や民間による 専門職の研修会へどのように参加していますか</p> <p>④教育方法や学生指導において、教員間で育て 合い、サポートし合う体制をどのようにとって いますか</p> <p>⑤教員のスキルアップを図るために、どのような 取り組みを行っていますか</p> <p>⑥介護福祉士養成校の教員の資質向上のために、 特色ある独自の取り組みとして、どのようなこと を行っていますか</p>	<p>・年間研修計画書が作成され、 実際に計画どおりに実施されている ・組織的な研修体制が整えられている ・教育の質の改善・向上が図られる 取り組みが行われている</p> <p>・介護福祉士養成施設協会主催の ブロック研修会、全国教職員研修会 への参加を勧奨している ・介護福祉士会、その他自主的 勉強会等への参加を積極的に 認めている ・介護現場にて最新技術を学ぶ機会 を、制度として取り入れている(ある いは現場との兼務を認めているか)</p> <p>・地域における行政や民間団体等の 研修を、OJTあるいはoff-JTとして 認めている</p> <p>・教員会議を計画的に実施している ・学生指導や教育への利用等、 学生情報の共有化について 教員間でコンセンサスがとれている</p> <p>・FD(ファカルティ・ディベロップメント) 活動を計画的に実施している ・教員の自己点検・評価が、学内で 定期的に行われている ・教授法勉強会や教員間の授業見学 が行われている ・教育・研究業績について、教員間の ピアレビューが行われている</p>	<p>事業計画書 事業報告書 ISO関連書類</p>
--	---	--	------------------------------------

<p>基準6 介護福祉士の生きがい・やりがい・キャリア形成等を醸成する教育 【①必須 他から2項目選択】</p>	<p>①【必須】資格取得後のキャリア形成について、どのように授業に取り入れていますか</p> <p>②キャリア形成の仕組みを理解させるため、どのような取り組みをしていますか</p> <p>③介護福祉を担う専門職の土台となる、社会人としての教養・一般常識・マナー等をどのように伝えていますか</p> <p>④就職への自覚や意欲を持たせる教育を、どのように行っていますか</p> <p>⑤介護福祉士として働く意欲や、職業倫理・社会的使命についての個別面談を、どのように行っていますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場スタッフによる体験談、職場紹介を行っている</li> <li>・卒業生によるキャリアアップ体験報告を行っている</li> <li>・キャリアアップ指導、事例の紹介等、就職(支援)担当者と連携による授業を実施している</li> </ul>	<p>学校案内 オープンキャンパス 資料</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生がキャリア段位の仕組みを認識できる</li> <li>・日本介護福祉士会の生涯研修制度についても、併せて紹介している</li> <li>・認定介護福祉士、専門介護福祉士、上級介護福祉士、介護支援専門員等、介護福祉士資格取得後にさらに取得する資格について紹介している</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士が支援を行う際に必要な知識(歴史的背景や文化、産業について等)を教授している(介護ならではの教養)</li> <li>・専門職としての品位のある言葉を使うよう指導している</li> <li>・状況に応じたコミュニケーションをとることができるよう、非言語的方法を含める等、教授法を工夫している</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の生の声を伝える工夫がされている</li> <li>・教員(実務家)の現場経験を伝達できている</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接や面談は個人の目標や個性、将来性等について個別に行っている</li> <li>・日本介護福祉士会倫理綱領および行動規範に基づき、倫理は使命等を習熟できる指導をしている</li> </ul>	

	<p>⑥介護福祉士の生きがい・やりがい・キャリア形成等を醸成する教育のために、特色ある独自の取り組みとして、どのようなことを行なっていますか</p>		
<p>基準7 介護福祉士の実習における実習先との連携 【①必須 他から2項目選択】</p>	<p>①【必須】実習に向けての事前準備と実習後のフィードバックを、どのように行っていますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習前教育として、ロールプレイ演習を行っている</li> <li>・実習の全体または個別のオリエンテーションを学内で実施している</li> <li>・実習報告会を実施している</li> </ul>	<p>学校案内 事業計画書 事業報告書 ISO関連書類</p>
	<p>②実習巡回時に実習指導者と十分なカンファレンスの時間を取るために、どのような働きかけをしていますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回指導教員と実習指導者が、巡回指導の計画(日程)について綿密に連絡を取り合っている</li> <li>・巡回指導教員が、巡回指導に十分な時間を確保している</li> <li>・実習指導者に教育を担う一員であることを理解してもらっている</li> </ul>	
	<p>③本人の適性に基づいた実習が行えるようになるために、どのような体制をとっていますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習に関する本人の希望を調査している</li> <li>・実習に関する個別面談を行っている</li> <li>・福祉現場へのインターンシップを行っている</li> </ul>	
	<p>④施設や居宅等多様な暮らしの特性を学ばせるために、どのような実習体制をとっていますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源である団体・機関(社会福祉協議会、ボランティアグループ等)と連携している</li> <li>・利用者との個別の関わりを学ばせる体験学習(里孫実習等)を取り入れている</li> </ul>	
	<p>⑤実習先の実習指導者との懇談会等を、どのような方法、頻度で実施していますか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習指導者との打ち合わせの機会を、計画的に設けている</li> </ul>	
	<p>⑥実習先との連携のために、特色ある独自の取り組みとして、どのようなことを行なっていますか</p>		

<p>基準8 介護福祉士の 専門的力量的の向上 【①必須 他ら2項目 選択】</p>	<p>①【必須】卒業後も自己研鑽し継続的な学習に 取り組む意欲を持ち続けるために在学中に どのような教育を行っていますか</p>	<p>・同窓会組織との連携による卒業後の 活動を行っている ・卒業生を対象とした研修会・学習会 を実施している</p>	<p>事業計画書 事業報告書 ISO関連書類</p>
<p>②離職防止を図るために、卒業生等に対して どのような相談受理体制を整えていますか</p>	<p>・卒業生から相談を受ける担当部署 を設けている ・卒業生からの相談記録を整え、相 談内容を閲覧できるようにしている</p>		
<p>③卒業後、職能団体の活動に参加するよう 促していますか</p>	<p>・職能団体の意識。目的を授業の 中で教示している ・職能団体との連携を深めるために、 団体スタッフの来校を促している</p>		
<p>④学校と卒業生との情報交換や自主的な研修会・ 研究会を立ち上げるための環境を、 どのように整えていますか</p>	<p>・既存の学内研究会・学内学会等の 研究組織が存在し、実際に 機能している ・自主研究会・自主勉強会の立ち上げ を支援する制度、担当部署が 設けられている</p>		
<p>⑤リカレント教育体制が整えられていますか</p>	<p>・学び直しのための教育体制が 整えられている ・社会人を受入れる体制(設備・制度) が整っている</p>		
<p>⑥介護福祉士の専門的力量的の向上のために、 特色ある独自の取り組みとして、どのようなこと を行なっていますか</p>			
<p>基準9 学生の募集と 受け入れ</p>	<p>①高等学校等接続する教育機関に対する 情報提供に取り組んでいますか</p>		
<p>②学生募集を適切かつ効果的に行っていますか</p>			
<p>③入学選考基準を明確化し適切に運用していますか</p>			
<p>④入学選考に関する実績を把握し、 授業改善等に活用していますか</p>			

<p>⑤学生募集と受け入れのために、特色ある独自の 取り組みとして、どのようなことを行なっていますか</p>	
<p>①適切な学校運営を行うために、 どのように取り組んでいますか</p>	
<p>②自己点検・評価をどのように行っていますか</p>	
<p>③学校関係者評価をどのように行っていますか</p>	
<p>④評価の充実に向けて、どのような工夫を 行っていますか</p>	
<p>⑤教育情報をどのように公開していますか</p>	
<p>⑥内部質保証についての特色ある独自の 取り組みとして、どのようなことを行っていますか</p>	
<p>基準10 内部質保証</p>	